



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月8日
上場取引所 東

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社
コード番号 4626 URL http://www.taiyo-hd.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 英志
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 尾身 修一 TEL 03-5999-1511 (代表)
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,599	4.2	1,659	48.7	1,723	43.1	1,158	29.0
25年3月期第1四半期	9,215	12.4	1,116	14.8	1,204	8.6	898	10.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,997百万円 (-%) 25年3月期第1四半期 147百万円 (75.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	45.55	-
25年3月期第1四半期	35.30	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	53,968	39,491	68.6	1,455.05
25年3月期	44,023	36,809	82.2	1,423.26

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 37,013百万円 25年3月期 36,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	45.00	-	45.00	90.00
26年3月期	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	75.00	-	45.00	120.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

平成26年3月期の第2四半期末配当金の内訳は、普通配当45円、記念配当30円です。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	18.3	3,500	48.7	3,500	42.1	2,350	34.6	92.38
通期	44,000	21.6	7,000	59.6	7,000	47.6	4,700	39.6	184.76

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 7社（社名）永勝泰科技股份有限公司（その他 子会社6社）、除外 - 社（社名）

詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	27,464,000株	25年3月期	27,464,000株
期末自己株式数	26年3月期1Q	2,025,890株	25年3月期	2,025,826株
期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	25,438,158株	25年3月期1Q	25,438,334株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済が回復傾向を示し始め、日本経済も新政権の経済政策への期待感を背景に、円高の是正や株価の上昇等、個人消費と企業業績に回復の兆しが見えてきました。一方で、欧州の金融不安や中国の景況の陰りが鮮明になりつつある等、海外経済の減速で先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの関連市場である電子部品業界については、スマートフォンや車載関連向けの需要が堅調に推移しました。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,599百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

PWB（プリント配線板）用部材については、販売数量は前年同期を上回り、平均販売単価も前年同期で上回りました。この結果、PWB用部材の売上高は8,128百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

PDP（プラズマディスプレイ・パネル）用部材を主体とするFPD（フラットパネル・ディスプレイ）用部材については、販売数量の減少に加え、原材料である銀の市場価格が下落したことにより、連動する販売単価も下落し、FPD用部材の売上高は1,222百万円（前年同期比40.7%減）となりました。

以上の結果、営業利益は1,659百万円（前年同期比48.7%増）、経常利益は1,723百万円（前年同期比43.1%増）、四半期純利益は1,158百万円（前年同期比29.0%増）となりました。

(製商品品目区分による販売実績)

第1四半期連結累計期間における製商品品目別の販売実績は次のとおりです。

製商品品目の名称	前第1四半期 (百万円)	当第1四半期 (百万円)	前期比	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
リジッド基板用部材	5,112	5,922	810	15.9
PKG基板用および フレキシブル基板用部材	1,582	1,954	371	23.5
ビルドアップ基板用部材	265	251	13	5.1
FPD用部材	2,060	1,222	838	40.7
その他	194	247	53	27.3
合計	9,215	9,599	383	4.2

セグメントの業績は以下のとおりです(売上高にはセグメント間の内部取引が含まれています)。

日本

日本を構成する連結会社は生産販売子会社である太陽インキ製造(株)です。

第1四半期は、PKG(半導体パッケージ)用部材の高機能品がスマートフォンや車載用部品を中心に堅調に推移したものの、PWB用部材はパソコン向けの需要が低調に推移したため、販売数量、販売金額ともに前年同期を下回りました。

この結果、売上高は3,423百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント利益は557百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

中国（含む香港）

中国を構成する連結会社は生産販売子会社である太陽油墨（蘇州）有限公司および聯致互応科技（深圳）有限公司と主に華南市場向け営業活動を行う販売子会社であるTAIYO INK INTERNATIONAL (HK) LIMITEDおよび太陽油墨貿易（深圳）有限公司です。なお、聯致互応科技（深圳）有限公司は当第1四半期連結会計期間において取得した永勝泰科技股份有限公司の子会社です。

PWB用部材の低価格品は、ローエンドスマートフォンやタブレットを中心に堅調に推移したこともあり、販売数量は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は3,221百万円（前年同期比20.3%増）、セグメント利益は544百万円（前年同期比37.6%増）となりました。

台湾

台湾を構成する連結会社は生産販売子会社である台湾太陽油墨股份有限公司および永勝泰科技股份有限公司（その他 子会社3社）です。

PWB用部材は、サーバーや液晶テレビ関連向けの需要が堅調に推移したため、販売数量は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は1,186百万円（前年同期比17.7%増）、セグメント利益は163百万円（前年同期比41.3%増）となりました。

韓国

韓国を構成する連結会社は生産販売子会社である韓国タイヨウインキ㈱です。

利益率が低いFPD用部材の販売数量が大幅に減少したため、販売金額は前年同期を大きく下回りました。一方で、利益率が高いPWB用部材の高機能品はスマートフォン向けの需要が堅調に推移しました。

この結果、売上高は2,744百万円（前年同期比10.4%減）、セグメント利益は290百万円（前年同期比63.4%増）となりました。

その他

その他を構成する連結会社はTAIYO AMERICA, INC.およびTAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTDです。

TAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) につきましてはタイでの洪水被害からの復興・復旧需要による押し上げの効果が鈍化しつつあり、市場は低調に推移しました。

TAIYO AMERICAにつきましては、ほぼ前年同期並みの水準で推移しました。

この結果、売上高は787百万円（前年同期比14.5%増）、セグメント利益は89百万円（前年同期比25.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

・当第1四半期会計期間末における資産、負債および純資産の状況は次のとおりです。

	前会計年度末 (百万円)	当第1四半期 会計期間末 (百万円)	増減額 (百万円)	大口要因 (前会計年度末との比較)
流動資産	26,979	36,088	9,109	現金及び預金約50億円の増加、受取手形及び売掛金約27億円の増加、たな卸資産約12億円の増加
固定資産	17,043	17,879	835	のれん約33億円の増加、関係会社株式約26億円の減少
資産合計	44,023	53,968	9,945	
負債合計	7,213	14,477	7,264	長期借入金約54億円の増加、支払手形及び買掛金約9億円の増加、短期借入金約5億円の増加
純資産合計	36,809	39,491	2,681	少数株主持分約18億円の増加、為替換算調整勘定約7億円の増加
負債純資産合計	44,023	53,968	9,945	

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績につきましては、平成25年5月13日の業績予想の修正に関するお知らせで公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は永勝泰科技股份有限公司の発行済株式を、平成24年11月22日付で25.5%を取得しています。また、平成25年5月16日付で51.0%まで追加取得し、連結子会社にしています。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,652	19,692
受取手形及び売掛金	8,199	10,900
有価証券	0	0
商品及び製品	1,816	2,265
仕掛品	195	246
原材料及び貯蔵品	1,674	2,349
その他	547	743
貸倒引当金	105	111
流動資産合計	26,979	36,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,872	6,933
土地	4,179	4,272
その他（純額）	1,612	1,980
有形固定資産合計	12,664	13,186
無形固定資産		
のれん	29	3,357
その他	317	340
無形固定資産合計	347	3,697
投資その他の資産		
関係会社株式	2,702	19
その他	1,329	975
投資その他の資産合計	4,032	995
固定資産合計	17,043	17,879
資産合計	44,023	53,968
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,486	5,458
短期借入金	—	479
未払金	683	854
未払法人税等	508	504
賞与引当金	304	473
役員賞与引当金	49	19
その他	691	568
流動負債合計	6,724	8,358
固定負債		
退職給付引当金	216	236
役員退職慰労引当金	10	10
長期借入金	—	5,421
資産除去債務	54	54
その他	207	395
固定負債合計	488	6,118
負債合計	7,213	14,477

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	7,102	7,102
利益剰余金	30,379	30,393
自己株式	5,372	5,373
株主資本合計	38,243	38,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135	166
為替換算調整勘定	2,173	1,410
その他の包括利益累計額合計	2,038	1,243
少数株主持分	604	2,477
純資産合計	36,809	39,491
負債純資産合計	44,023	53,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,215	9,599
売上原価	6,473	6,124
売上総利益	2,742	3,474
販売費及び一般管理費	1,625	1,814
営業利益	1,116	1,659
営業外収益		
受取利息	22	22
受取配当金	54	38
持分法による投資利益	—	13
その他	29	19
営業外収益合計	106	94
営業外費用		
支払利息	0	4
為替差損	17	24
その他	0	1
営業外費用合計	18	30
経常利益	1,204	1,723
特別利益		
固定資産売却益	0	0
関係会社清算益	—	58
特別利益合計	0	59
特別損失		
投資有価証券評価損	6	0
段階取得に係る差損	—	73
固定資産売却損	2	—
特別損失合計	9	73
税金等調整前四半期純利益	1,195	1,709
法人税、住民税及び事業税	439	657
法人税等調整額	158	133
法人税等合計	280	523
少数株主損益調整前四半期純利益	914	1,186
少数株主利益	16	27
四半期純利益	898	1,158

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	914	1,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	31
為替換算調整勘定	733	779
その他の包括利益合計	767	810
四半期包括利益	147	1,997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154	1,953
少数株主に係る四半期包括利益	7	43

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日本	中国 (注1)	台湾	韓国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,292	2,652	748	2,847	8,540	675	9,215
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,314	25	259	217	1,817	13	1,830
計	3,606	2,677	1,008	3,064	10,357	688	11,045
セグメント利益	443	395	115	177	1,133	71	1,204

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日本	中国 (注1)	台湾	韓国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,128	3,159	877	2,665	8,831	767	9,599
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,295	61	308	79	1,745	20	1,765
計	3,423	3,221	1,186	2,744	10,576	787	11,364
セグメント利益	557	544	163	290	1,556	89	1,645

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

3. 永勝泰科技股份有限公司(その他 子会社6社)の決算日は12月31日であり、連結決算日と異なりますが、決算日の差異が3ヶ月を越えないため、永勝泰科技股份有限公司(その他 子会社6社)の財務諸表を基礎として連結財務諸表を作成する予定です。

なお、企業結合のみなし取得日を平成25年4月1日としているため、当第1四半期連結累計期間には永勝泰科技股份有限公司(その他 子会社6社)の業績を含んでいません。そのため、当第1四半期連結累計期間において、「台湾」及び「中国」セグメントには、永勝泰科技股份有限公司(その他 子会社4社)の売上高及び営業利益は含まれていません。

また、永勝泰科技股份有限公司の子会社のうち2社は事業を営んでいないため、報告セグメントを構成していません。

2. 報告セグメントごとの資産に関する事項

当第1四半期連結会計期間において、永勝泰科技股份有限公司(その他 子会社6社)を取得し、連結の範囲に含めています。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第1四半期連結会計期間の資産の金額は、「台湾」セグメントにおいて7,515百万円、「中国」セグメントにおいて2,298百万円増加しています。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利 益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,133	1,556
「その他」の区分の利益	71	89
セグメント間取引消去	27	13
のれんの償却額	4	2
事業セグメントに配分していない損益 （注）	110	3
四半期連結損益計算書の営業利益	1,116	1,659

（注）主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益です。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。